

光学部品・精密部品タイ新工場で生産開始

マクセルファインテック株式会社(代表取締役／荒木 立夫、以下、マクセルファインテック)は、2011年6月にタイに設立した関連会社 Maxell Finetech (Thailand) Co., Ltd.の新工場で、10月より光学部品の生産を開始します。

マクセルファインテックは2009年7月に発足して以降、前身となる日立マクセル株式会社のオプトコンポーネンツ事業および株式会社東伸精工、株式会社長野光学研究所の有する企画・開発・設計・製造力を融合し、高付加価値分野の選択的な市場開拓を進めてきました。国内は設計・開発と超精密金型、超精密オプト部品量産の拠点とし、マレーシアを同レベルの部品、ユニットの量産および金型のアジアの製造拠点(関連会社 Maxell Tohshin (Malaysia) Sdn. Bhd.)としてきましたが、このたび、アジア市場の拡大に対応し、関連分野の顧客の多いタイに新工場を立ち上げ生産拠点に加えることとしました。

タイ新工場では、マクセルファインテックが培ってきた高度な生産技術を集約して精密加工を実現するとともに、マレーシア工場との技術連携および分業化により生産性の効率化を進めていきます。まず、今後の成長性が期待される一眼レフカメラ市場において、高度な技術力と精密成形部品が不可欠なレンズ鏡筒製品から出荷を開始し、今後、自動車向け精密部品などへ事業分野を拡大する計画です。また、アジア地域の主力生産拠点として現地顧客との連携を緊密にし、製品供給の迅速化や受注の拡大を進めていきます。

Maxell Finetech (Thailand) Co., Ltd.の概要 (2011年9月16日現在)

商号	Maxell Finetech (Thailand) Co., Ltd.	【参考】 マクセルファインテック株式会社
事業内容	光学部品、光学機器等の製造・販売	光学部品、光学機器等の研究開発・製造・販売
設立年月日	2011年6月20日	2009年7月1日
本店所在地	190 Moo 1, Hi-Tech Industrial Estate, Tambol Banlen Amphur, Bangpa-In Ayuthaya 13160 Thailand	宮城県亶理郡亶理町 逢隈田沢字神明 42-2
代表者	Managing Director 宇土 武宏	代表取締役 荒木 立夫
資本金	3700万タイバーツ (1億円相当)	15億円
主要株主	マクセルファインテック株式会社 100%	日立マクセル株式会社 100%

以上